

平成26年12月期 中間決算説明会資料

平成26年8月1日

【証券コード：3630】東証一部 名証一部

I . 平成26年12月期中間決算概要

表示単位未満を切り捨てて表示していますので合計と一致しない場合があります。

平成26年12月期中間決算の総括

単位：百万円（百万未満切捨て）

	H25年12月期	H26年12月期		前年同期比		計画値比較	
	上期実績	上期計画	上期実績				
売上	12,128	13,045	13,152	1,024	8.4%	107	0.8%
営業利益	527	475	637	110	20.8%	162	34.1%
経常利益	520	480	650	130	25.0%	170	35.4%
四半期純利益	295	281	373	78	26.1%	92	32.7%

前期比：増収増益

売上、利益ともに過去最高。上場来、売上は6期、利益は3期連続増収増益

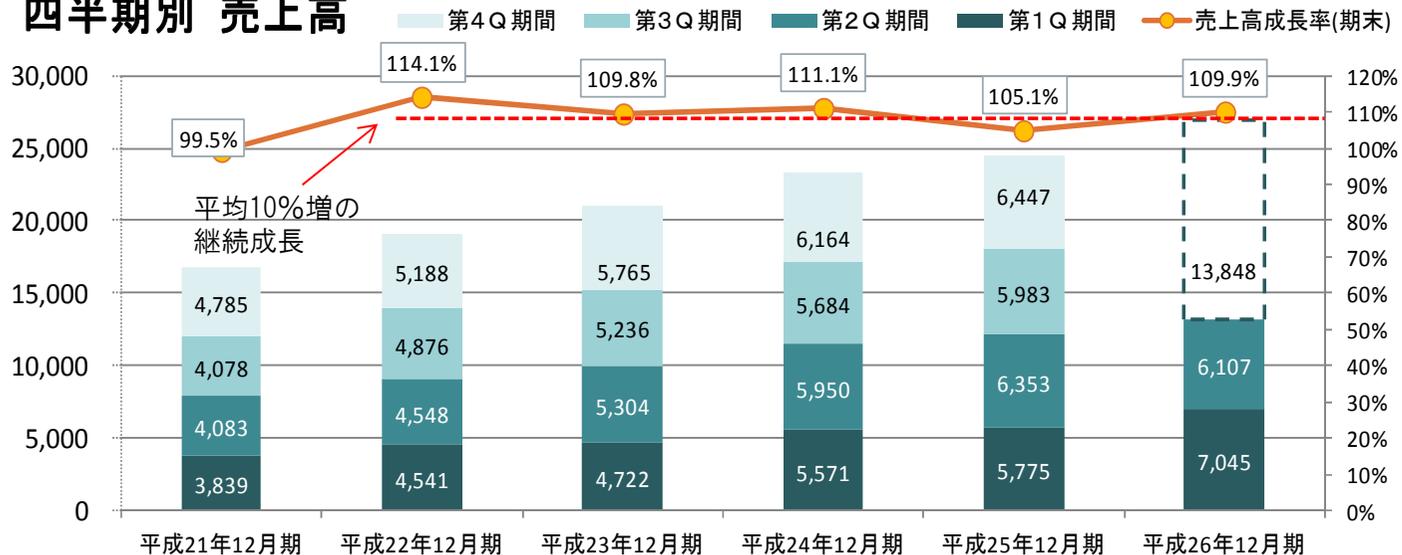
計画比：売上、利益ともに計画を上回り順調に推移

営業利益、経常利益は3割以上の上振れ

四半期別売上・営業利益の推移(H21年～H26年上期)

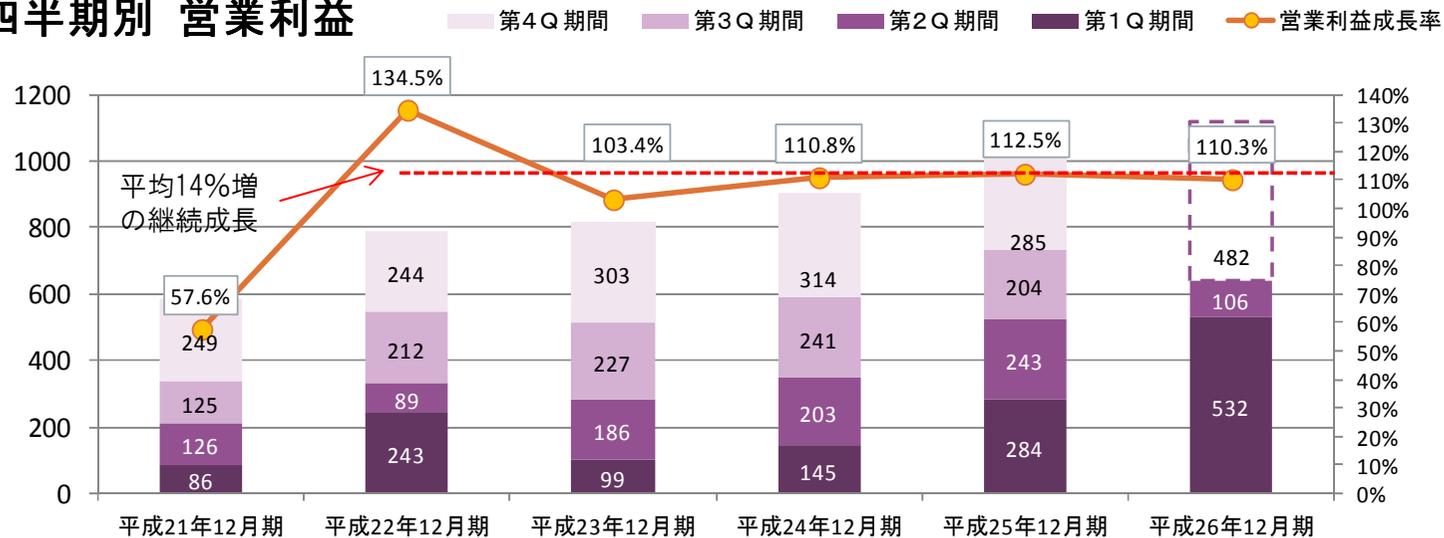
単位：百万円

四半期別 売上高



リーマンショック以降は平均10%の成長を継続

四半期別 営業利益



リーマンショック以降は平均14%の成長を継続

平成26年12月期の第1Qは消費税・WindowsXP対応により、例年を上回る利益増となりました。

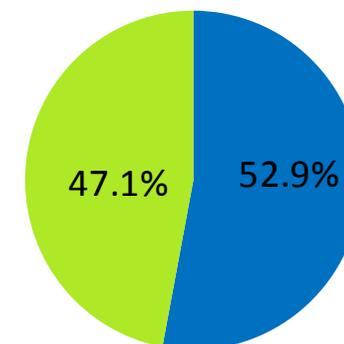
セグメント別 売上高・営業利益

単位：百万円

セグメント別	H25年12月期	H26年12月期			
	上期実績	上期計画	上期実績	前期比	上期計画比
情報サービス事業					
売上	6,014	6,428	6,961	15.7%	8.3%
営業利益	294	232	421	43.3%	81.5%
利益率	4.9%	3.6%	6.0%	1.2	2.4
収納代行サービス事業					
売上	6,114	6,617	6,191	1.3%	-6.4%
営業利益	222	245	239	7.8%	-2.4%
利益率	3.6%	3.7%	3.9%	0.2	0.2
	H25年12月期 上期実績	H26年12月期			
		上期計画	上期実績		
セグメント利益調整額	11	-2	-23		

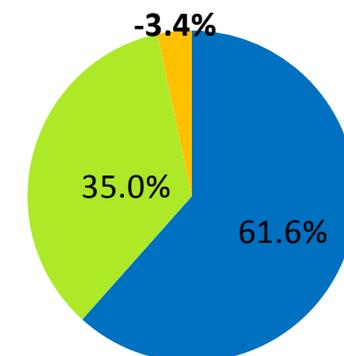
※各セグメントが負担する管理部門の配賦差額です。

売上構成比



■ 情報サービス事業
■ 収納代行サービス事業

営業利益構成比



■ 情報サービス事業
■ 収納代行サービス事業
■ セグメント利益調整額

前期比:両セグメントとも増収増益

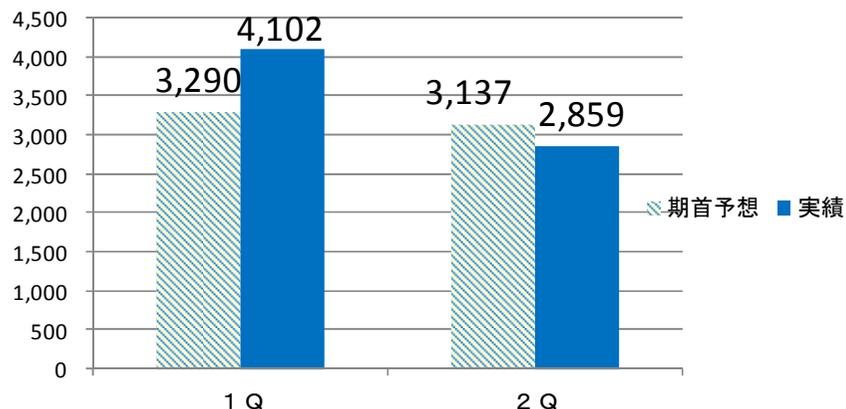
特に情報サービス事業が好調。収納代行サービス事業は微増

計画比:情報サービスセグメントが利益増に寄与

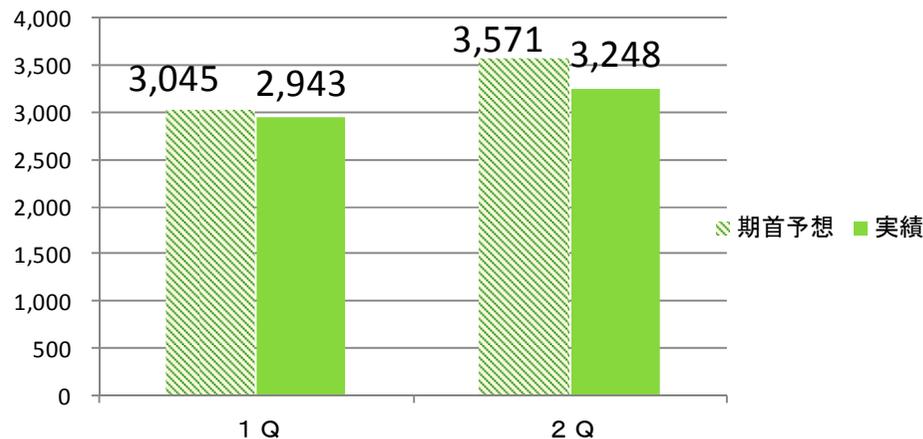
情報サービス事業が収納代行サービス事業分をカバーして計画達成

消費税駆け込み需要等の影響

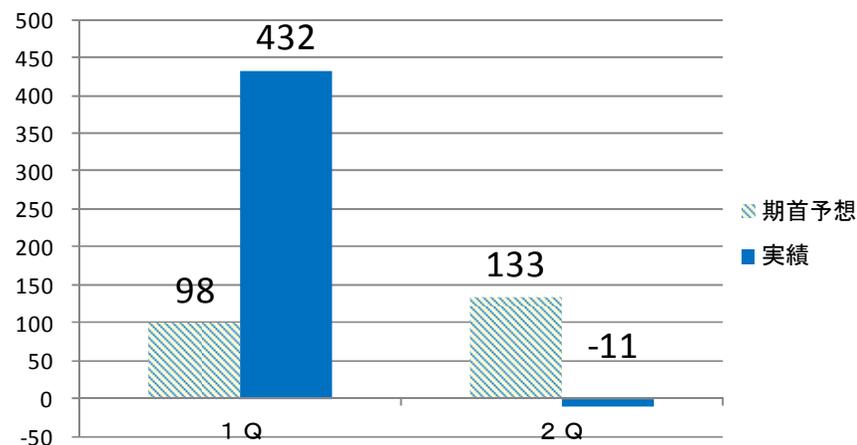
単位：百万円 情報サービス売上 四半期間推移



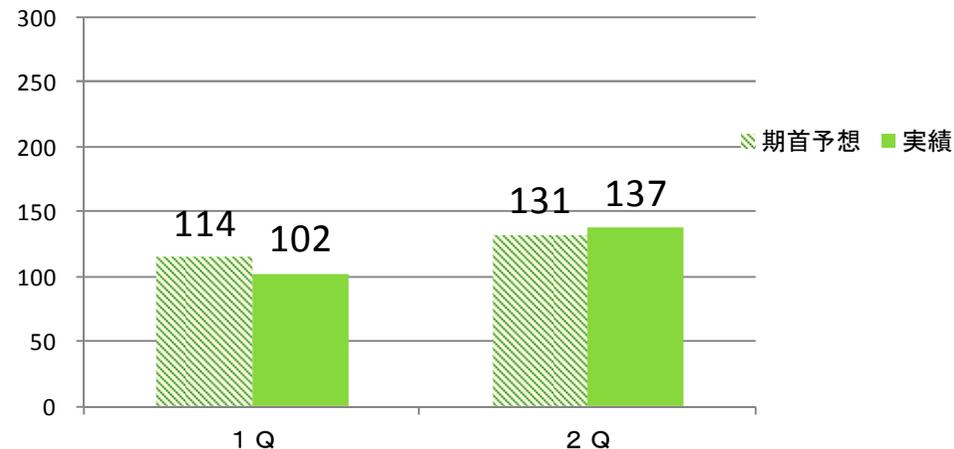
単位：百万円 収納代行サービス売上 四半期間推移



単位：百万円 情報サービス営業利益 四半期間推移



単位：百万円 収納代行サービス営業利益 四半期間推移



消費税及びWindows X P対応の影響が、特にソフト開発部門で顕著にあらわれ、計画との実績の差が大きくなりました。

1 Q期間は売上・利益ともに計画を若干下回りました。2 Q期間は売上において消費税の駆け込み需要の反動の影響があったものの、利益は期首の計画を達成しました。

情報サービス事業の概要

単位：百万円

情報サービス事業	H25年12月期 上期	H26年12月期 上期		前期比		計画比	
	実績	計画	実績				
売上高	6,014	6,428	6,961	947	15.7%	533	8.3%
(サービス別内訳)							
SI・ソフト開発	3,381	3,843	4,333	952	28.2%	490	12.8%
情報処理サービス	1,703	1,920	1,750	47	2.8%	-170	-8.9%
商品販売	929	665	877	-52	-5.6%	212	31.9%
営業利益	294	232	421	127	43.3%	189	81.5%

【サービス区分ごとの平成26年12月期上期売上概要】

●SI・ソフト開発

大型案件の検収および、Windows X Pのサポート終了に伴い駆け込み需要を背景にしたシステム機器の受注が好調に推移しました。

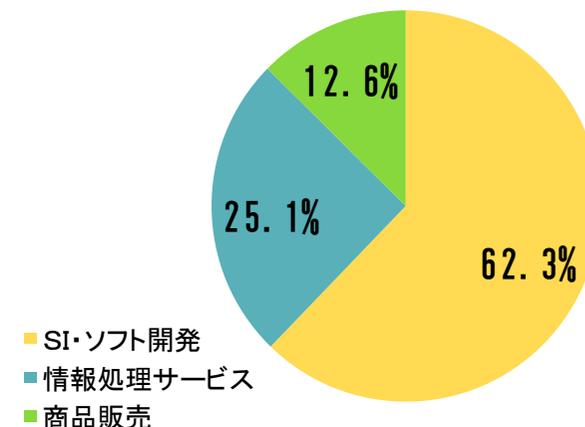
●情報処理サービス

BPOが順調に伸びたものの、ガソリンスタンドのクレジットカード決済において、売上とクレジット手数料を相殺して純額表示とした影響から微増にとどまりました。

●商品販売

前期は医療機関向けシステムの大型案件があり今期は前期に及びませんでした。消費税の駆け込み需要により計画を上回りました。

平成26年12月期サービス別売上比



収納代行サービス事業の概要

【サービス区分別の概要】

単位：百万円

収納代行サービス事業	H25年12月期 上期	H26年12月期 上期		前期比		計画比	
	実績	計画	実績				
売上	6,114	6,617	6,191	77	1.3%	-426	△6.4%
(サービス別内訳)							
決済サービス売上	6,049	6,449	6,078	29	0.5%	-371	-5.8%
払込票決済サービス	5,315	5,777	5,410	95	1.8%	-367	-6.4%
ペーパーレス決済サービス	487	406	407	-80	-16.4%	1	0.2%
口座振替サービス	247	264	257	10	4.0%	-7	-2.7%
その他	0	2	4	4	-	2	100.0%
決済イノベーション売上 (国際送金サービス 収納窓口開拓)	65	168	113	48	73.8%	-55	-32.7%
営業利益	222	245	239	17	7.8%	-6	-2.4%

【サービス区分ごとの平成26年12月期上期売上概要】

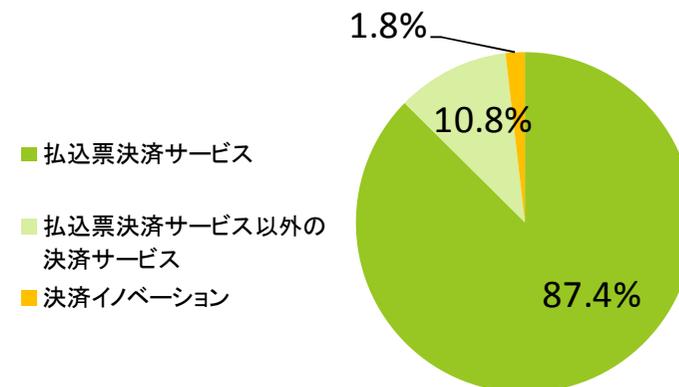
●決済サービス

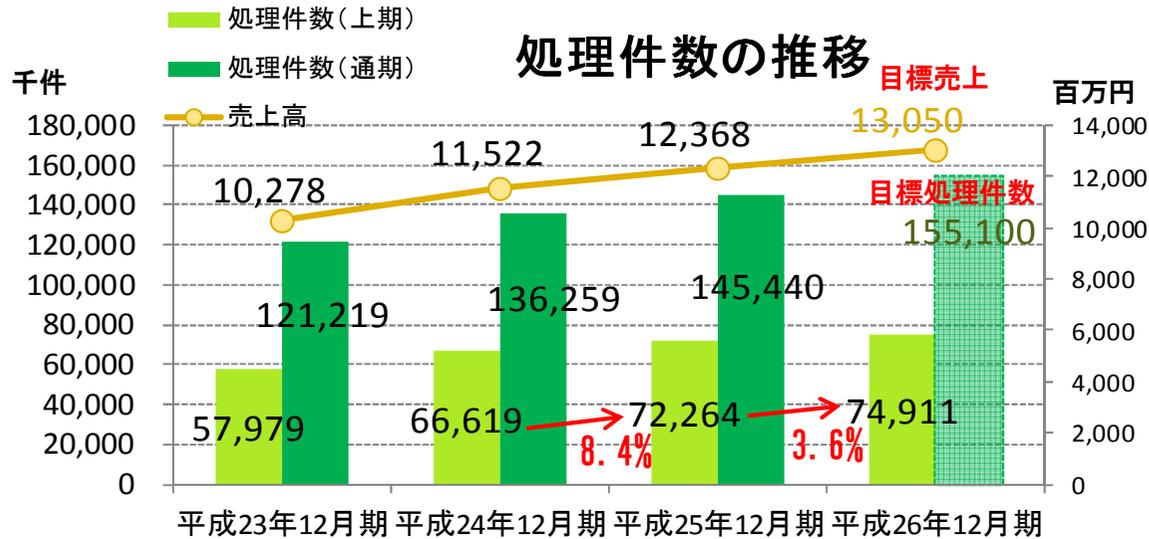
新規顧客の獲得や収納代行窓口サービスの拡大は順調に推移しましたものの、税制改定や一部通信販売事業者の合理化の動きに加え、クレジットカード決済において売上とクレジット手数料を相殺して純額表示した影響等から微増に留まりました。

●決済イノベーション（送金サービス等）

コンビニWU国際送金サービスは順調に推移しましたが、店頭対面型送金サービス（Will Call）においては、マネーミュール等の防止に注力すべくコンプライアンス強化に努めたことから、新規導入店舗が計画通りに進まず、計画を下回りました。

平成26年12月期サービス別売上比

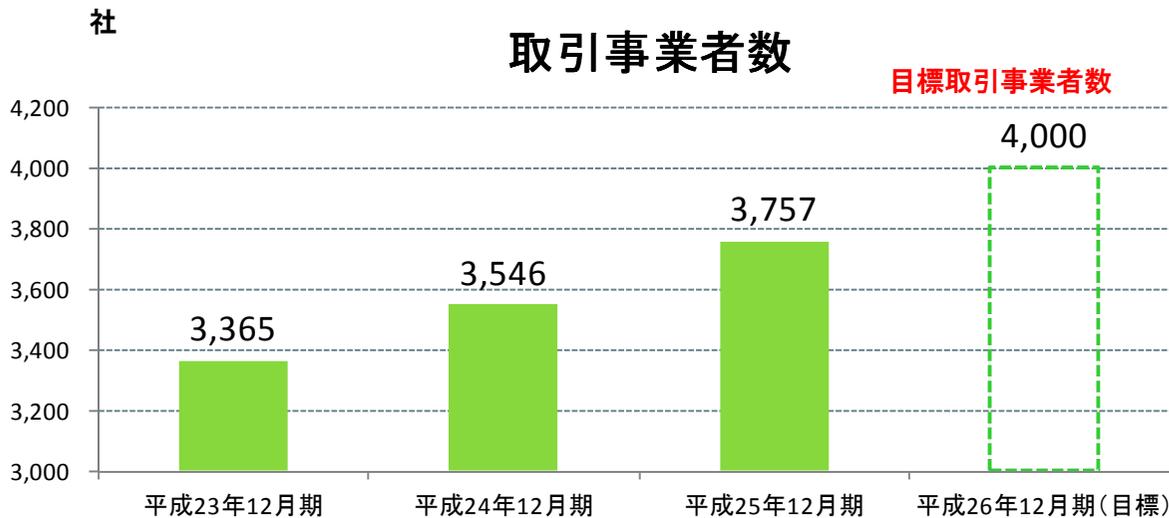




処理件数

一部の大口通信販売事業者の配送合理化と消費税引き上げの影響で3.6%の成長に留まりました。

しかし、その影響は今期のみ限定されます。通販市場規模は拡大を続けており、一旦低くなった成長率も回復する見込みです。

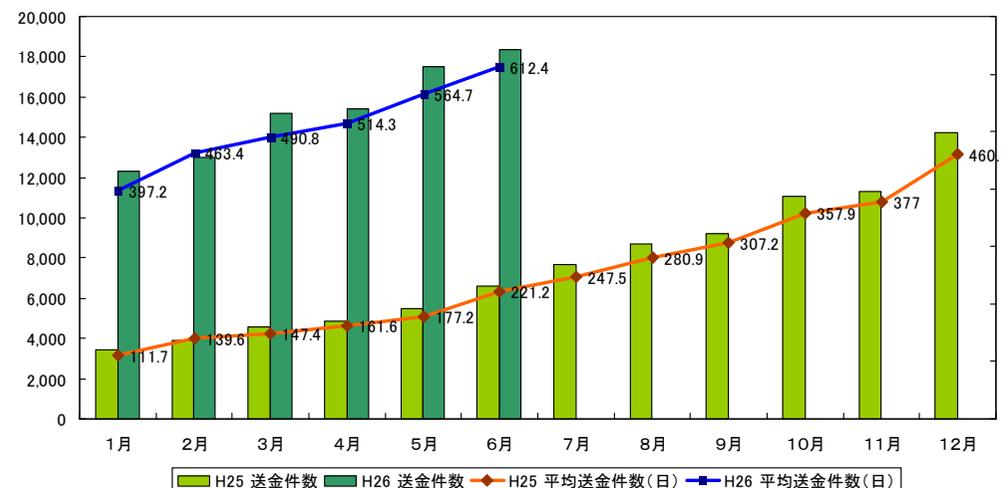


取引事業者数

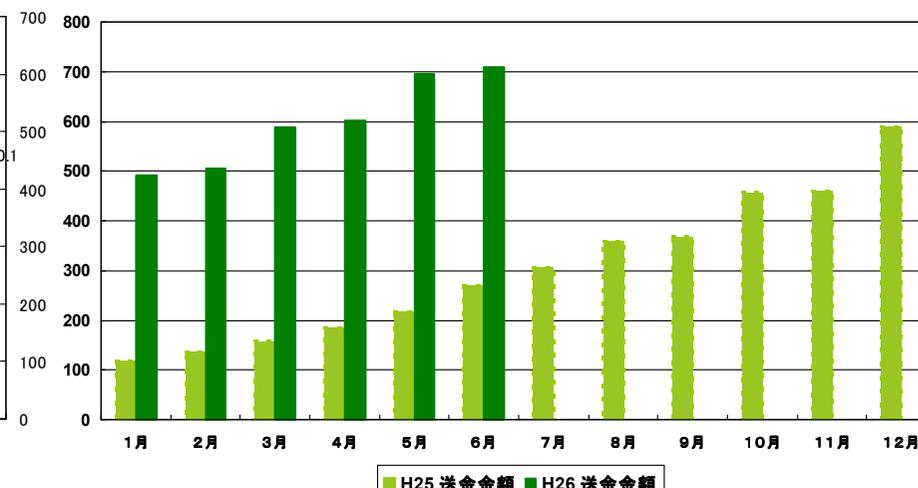
新規顧客の開拓は、目標に対して順調に推移しており、特に上期における新規大口取引先の受注が好調で、逐次稼働開始を予定しています。

単位：百万円

件 国際送金 送金件数推移



国際送金 送金金額推移



- 1日あたりの送金件数は600件超。
- 登録者数に対する利用率も40%以上となり、順調に当社の国際送金サービスにおける知名度や定着率が向上。
- 送金キャンペーン、SMSの活用により登録者の利用促進を実施中。フェイスブックの活用を現在検討中。
- マーケットの開拓として新たな取り扱いチャネルの獲得を企画中。

財務情報(1) 貸借対照表

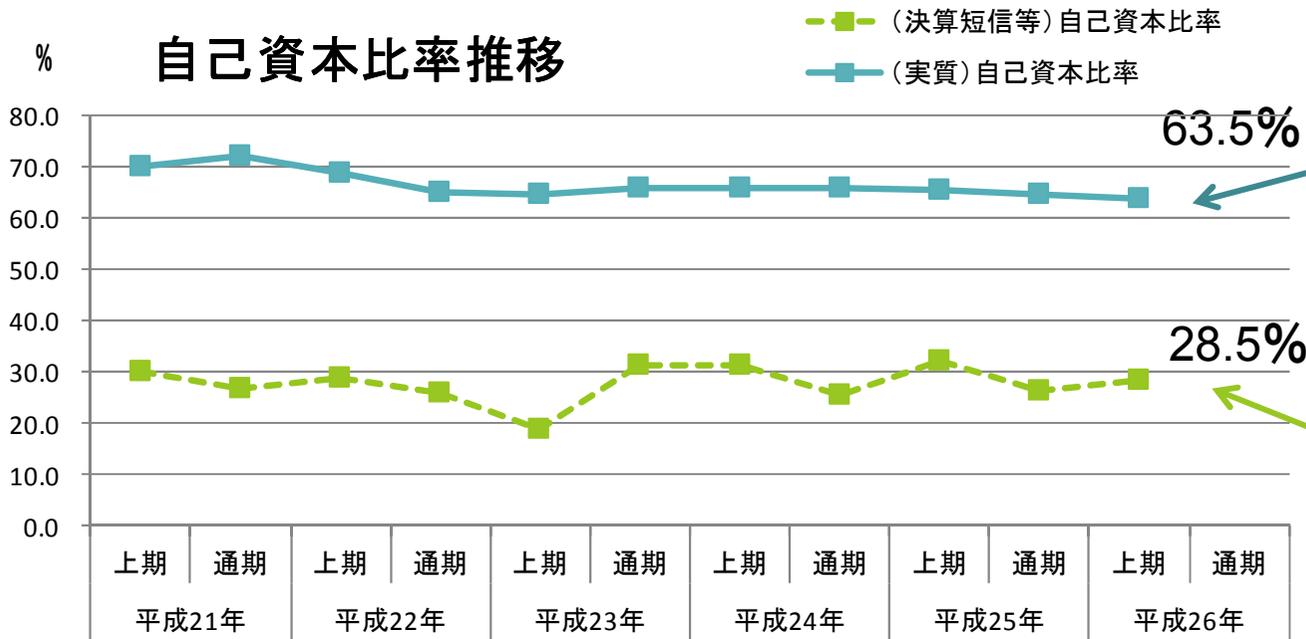
10

単位：百万円

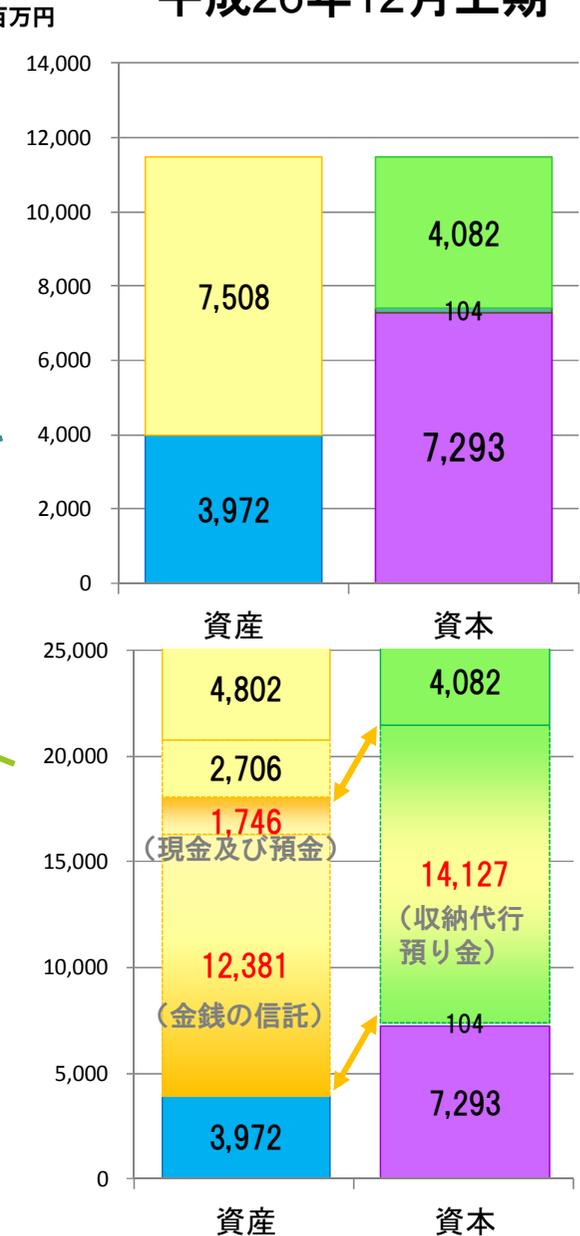
連結貸借対照表		H25年12月期末	H26年12月期上期	増減額	主な増減理由
		金額	金額		
流動資産	22,647	21,634	△ 1,012	【減少理由】 金銭の信託	17億39百万円
固定資産	3,749	3,972	222	【増加理由】 現金及び預金 投資有価証券 短期繰延税金資産	3億46百万円 1億59百万円 1億44百万円
資産合計	26,396	25,607	△ 789		
流動負債	18,767	17,753	△ 1,013	【減少理由】 収納代行預り金 買掛金	14億56百万円 1億81百万円
固定負債	557	456	△ 100	【増加理由】 その他流動負債 未払法人税等	3億39百万円 1億74百万円
負債合計	19,324	18,209	△ 1,114		
株主資本	6,878	7,210	331	【増加理由】 利益剰余金 資本金 資本剰余金	2億76百万円 27百万円 27百万円
その他の包括利益 累計額	102	83	△ 19		
少数株主持ち分	91	104	12		
純資産合計	7,072	7,397	325		
負債・純資産合計	26,396	25,607	△ 789		

自己資本比率

収納代行預り金を除いた実質的な自己資本比率は約65%前後で推移しており、高い自己資本比率となっています。



平成26年12月上旬



単位：百万円

	H26年12月期上期 資金増減	主な増減理由
営業活動による キャッシュ・フロー	682	【増加理由】 ・税金等調整前四半期純利益 6億50百万円 ・減価償却費 2億00百万円 ・その他の流動負債 3億12百万円 【減少理由】 ・仕入債務の減少 1億81百万円 ・法人税等の支払額 2億25百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 453	【減少理由】 ・有形固定資産の取得 2億02百万円 ・投資有価証券の取得 1億89百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 167	【減少理由】 ・長期借入金の返済による支出 1億25百万円 ・配当金の支払 96百万円
現金及び現金同等物の増加額	63	
現金及び現金同等物の期首残高	2,540	
現金及び現金同等物の四半期末 残高	2,603	

Ⅱ. 平成26年12月期業績見通し

平成26年12月期業績の見通し

単位：百万円

	H25年12月期	H26年12月期				通期見通しvs前期実績	
	通期実績	通期見通し	上期実績	進捗率	下期予想	増減	伸び率
売上	24,559	27,000	13,152	48.7%	13,848	2,441	9.9%
営業利益	1,016	1,120	637	56.9%	483	104	10.2%
営業利益率	4.1%	4.1%	4.8%	-	-	0.0	-
経常利益	1,021	1,120	650	58.0%	470	99	9.7%
経常利益率	4.2%	4.1%	4.9%	-	-	0.0	-
純利益	593	667	373	55.9%	294	74	12.5%
純利益率	2.4%	2.5%	2.8%	-	-	0.1	-

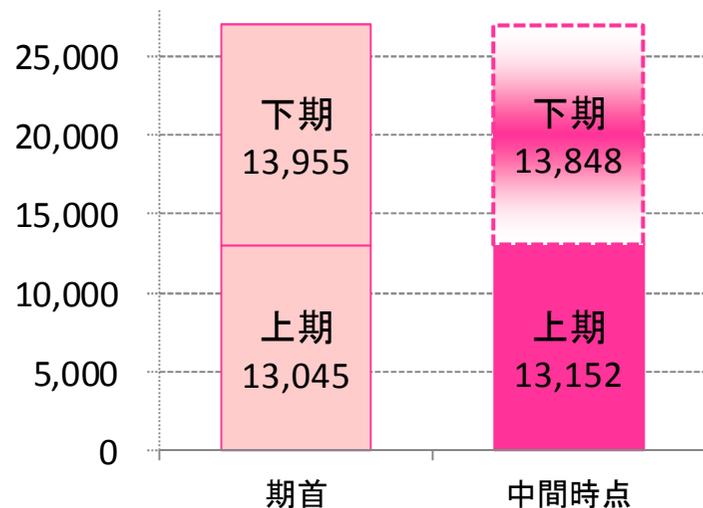
<平成26年12月期通期業績見通しのポイント>

● 中間時点では期首計画の通りの見通しとしております。

継続成長の維持をめざして、クラウド事業を始めとするサービス分野に注力していきますが、経済環境の動向を注視して、引き続き通期の見通しを検討してまいります。

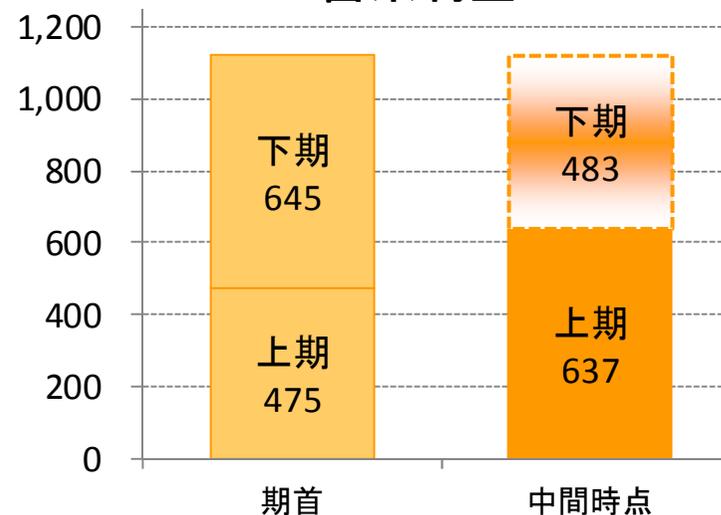
単位：百万円

売上



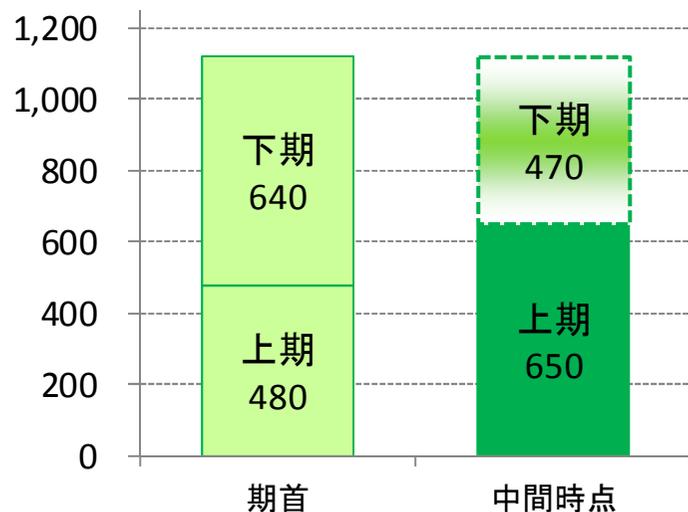
単位：百万円

営業利益



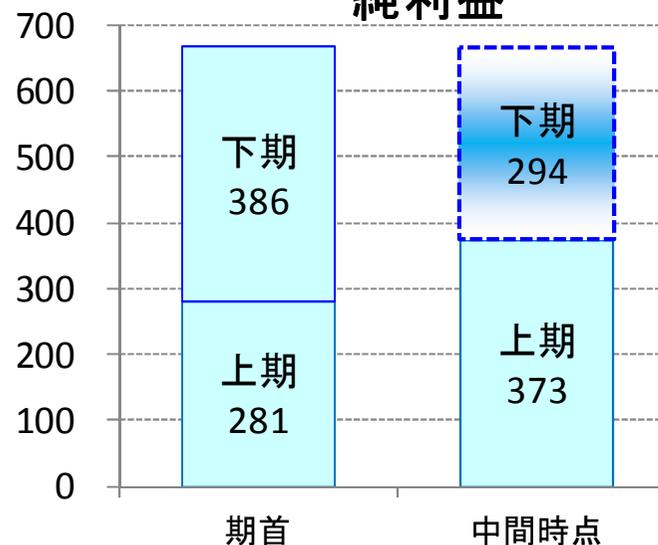
単位：百万円

経常利益



単位：百万円

純利益



セグメント別 平成26年12月期業績の見通し

単位：百万円

通期見通し (セグメント別)	H25年12月期	H26年12月期				通期見通しvs前期	
	通期実績	通期見通し	上期実績	進捗率	下期予想	増減	伸び率
情報サービス事業							
売上	12,191	13,950	6,961	49.9%	6,989	1,759	14.4%
営業利益	597	649	421	64.9%	228	52	8.7%
営業利益率	4.9%	4.7%	6.0%	-	3.3%	-0.2	-
収納代行サービス事業							
売上	12,368	13,050	6,191	47.4%	6,859	682	5.5%
営業利益	448	491	239	48.7%	252	43	9.6%
営業利益率	3.6%	3.8%	3.9%	-	3.7%	0.1	-
セグメント利益調整額	-29	-20	-23	-	3		

※各セグメントが負担する管理部門の配賦差額です。

<平成26年12月期通期業績見通しのポイント>

情報

BPO業務の利用ユーザの増加による量的拡大やDocomoとのGoogleクラウドビジネスの業務提携効果が下期に出る見込みです。ソフト開発は上期のような特殊要因による極端な増加はありませんが、受注は順調でありフル稼働を見込んでいます。

収納 代行

今期一時的な要因により、各種の売上減が発生しますが、これを補う新規大口顧客の稼働が下期から順次スタートするため、下期売上は改善する見込みです。また、国際送金の件数増加傾向は顕著であり、下期の収益改善が見込まれます。

エネルギー業界向けのITサービス提供拡大のため、 ガーデンネットワーク社を子会社化

(1)	名 称	ガーデンネットワーク株式会社	
(2)	所 在 地	東京都品川区東品川二丁目4番11号 野村不動産天王洲ビル	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 福本 博行	
(4)	事 業 内 容	石油販売業向けASPシステムの運用・企画・開発・販売	
(5)	資 本 金	1億円	
(6)	設 立 年 月 日	平成16年7月1日	
(7)	異動後の所有株式数	7,000株（所有割合：100.0%）	
(8)	上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
(9)	売 上 高	9億17百万円	

ガソリンスタンド向け受託処理計算業界のトップクラスへ

元売系列指定で商圈が重ならない

サービス提供しているガソリンスタンドが3,000か所へ（全国のSSの1割）

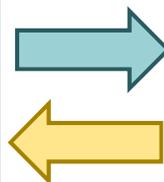
リソース・ノウハウの共有による効率化・競争力強化

DSK

- 昭和シェル石油系列を中心に
POSオンラインサービス 1,000か所
- コールセンターサービス
- クレジット決済代行サービス
- SIサービスの提供
- LPガス関連ASPシステム

ガーデンネットワーク

- JX、EMG系列を中心にPOS
オンラインサービス 2,000か所
- 全国7か所の営業拠点
- 勘定系システム
- 顧客管理や実績分析の情報系
システム



シナジー効果を最大限に生かしストックビジネスを拡大

Ⅲ. 中期経営計画

中期経営計画

平成28年12月期計画(平成25年12月期比)

売上高 350億円突破(約42%増)

経常利益 18億円突破(約78%増)

		単位：百万円 H25年12月期 実績	中期計画 (H26年12月期～H28年12月期)			伸率 平均
			H26年12月期	H27年12月期	H28年12月期	
連結	売上	24,559	27,000	30,500	35,000	12.6%
	営業利益	1,016	1,120	1,520	1,820	21.9%
	経常利益	1,021	1,120	1,520	1,820	21.7%
	当期純利益	593	667	921	1,162	25.6%

セグメント別

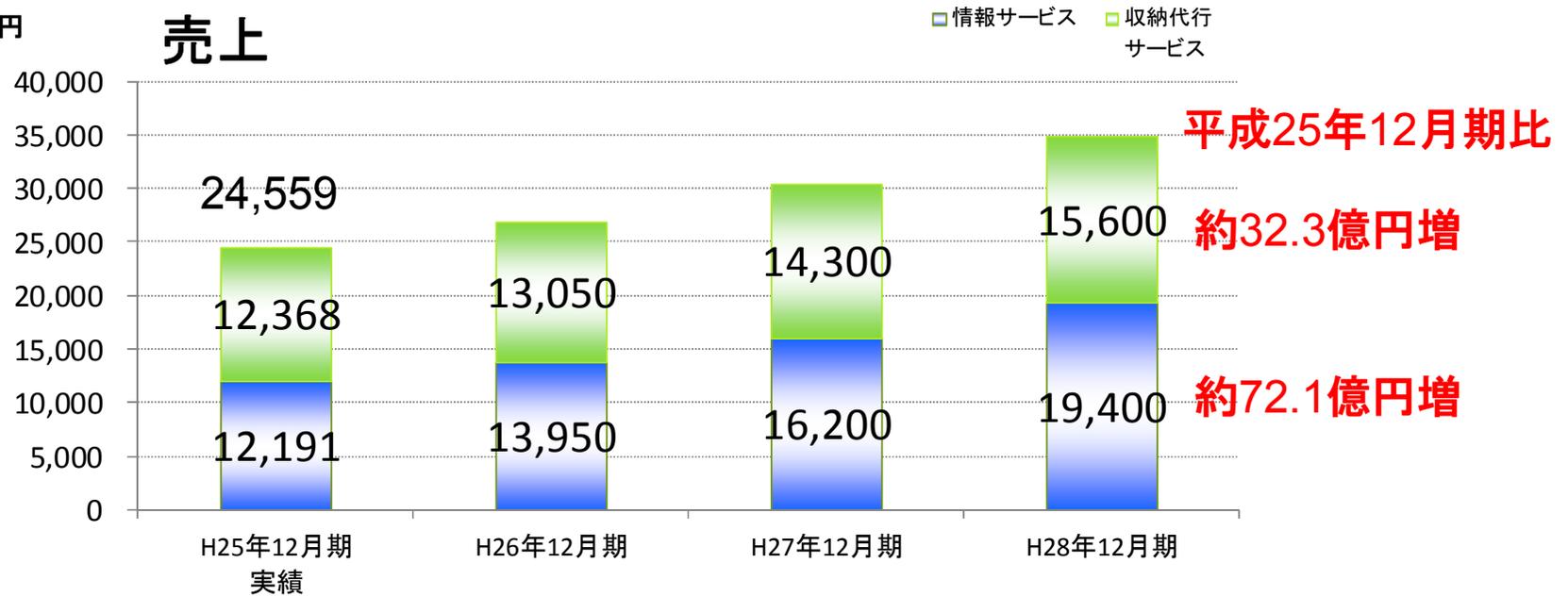
情報サービス	売上	12,191	13,950	16,200	19,400	16.8%
	営業利益	597	649	839	989	18.6%
収納代行サービス	売上	12,368	13,050	14,300	15,600	8.1%
	営業利益	448	491	720	870	25.7%
調整額※		-29	-20	-39	-39	-

※各セグメントが負担する管理部門の配賦差額です。

セグメント別中期計画

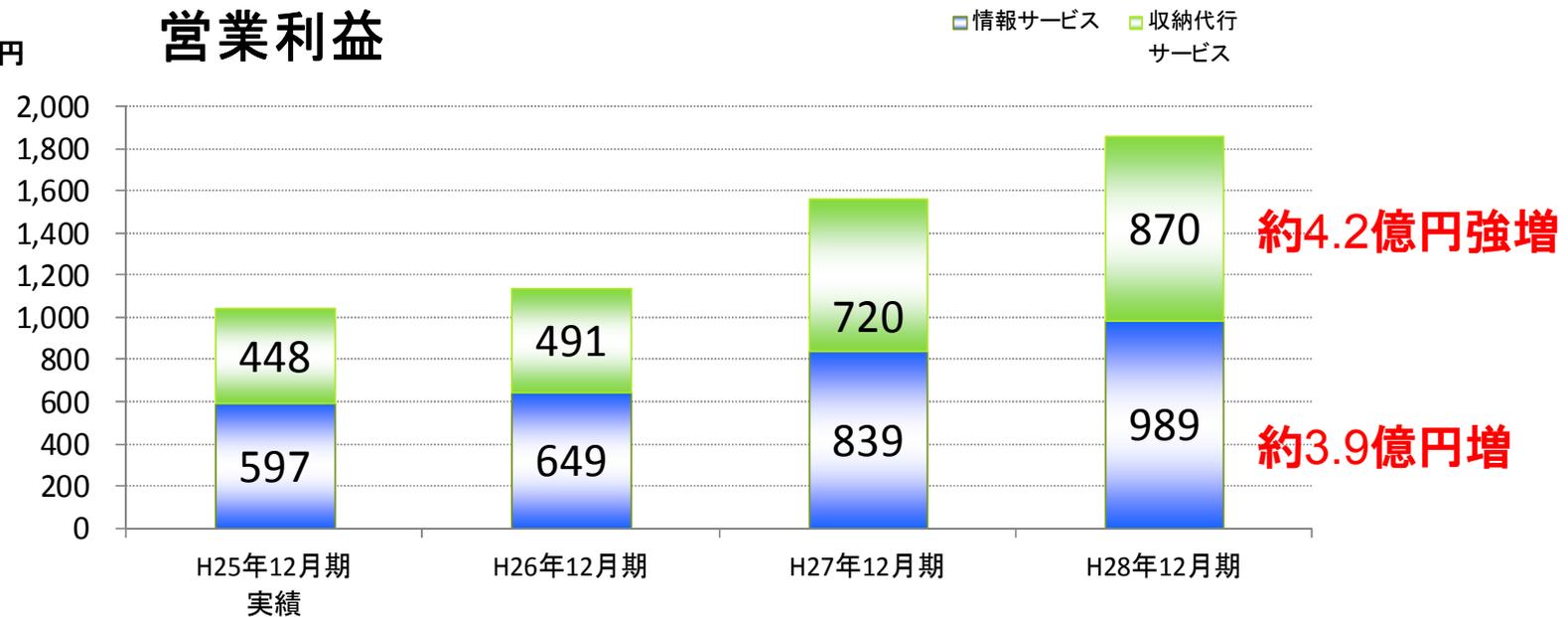
単位：百万円

売上



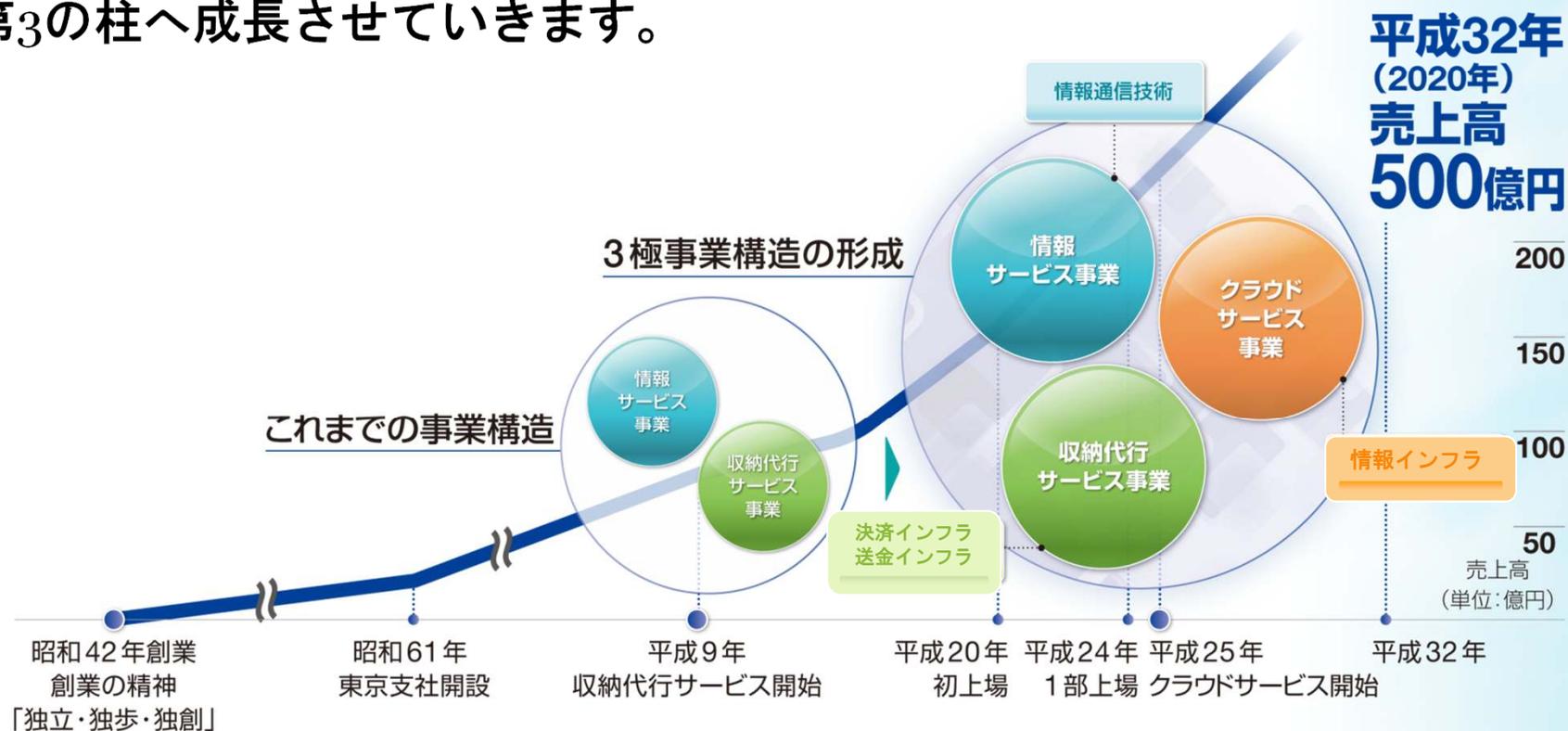
単位：百万円

営業利益

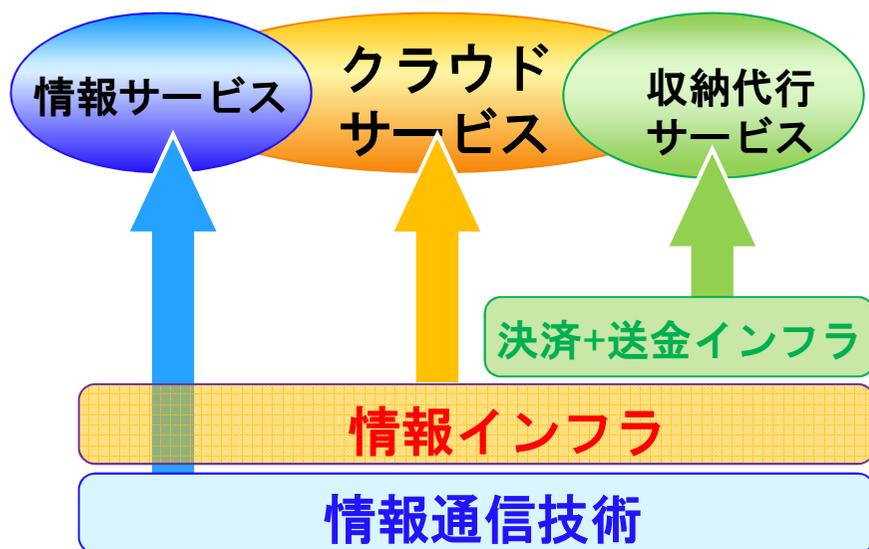


これまでの2本柱に加え、クラウドサービスを第3の柱へ

高まるクラウドサービスのニーズに対応するため、
クラウドサービス事業を総合的に展開し、
第3の柱へ成長させていきます。



事業基盤とサービスの関係



クラウドサービス事業展開



単位：百万円

クラウドサービス事業の状況

	H25年12月期 上期	H26年12月期 上期	前年同期比
情報サービス売上	6,014	6,961	15.7%
Google関連商材及び salesforce、AWS等	447	578	29.3%
IDC事業	107	170	58.9%

IV. 株式情報

● 普通配当年間22円／1株

● 普通配当20円→22円

1割アップ

★ 上場以来、毎年増配を維持

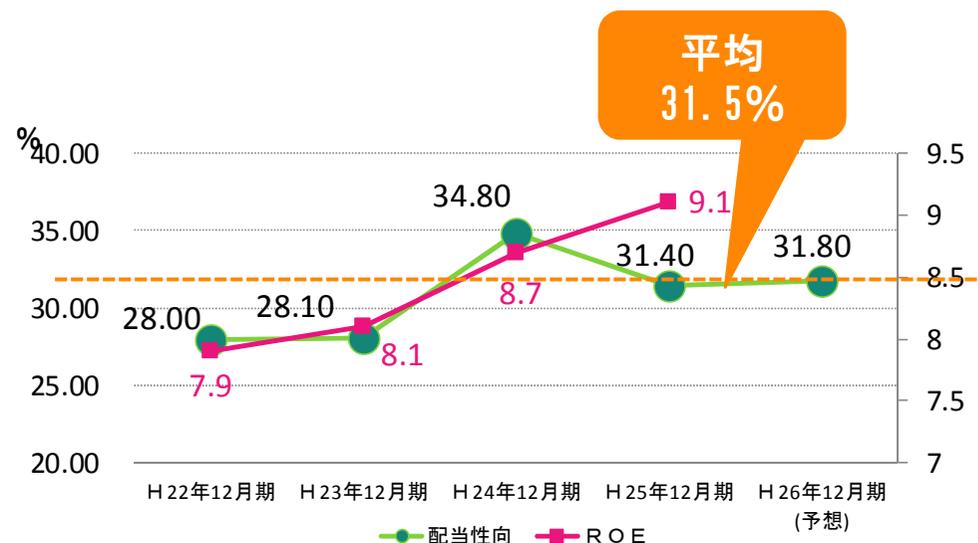
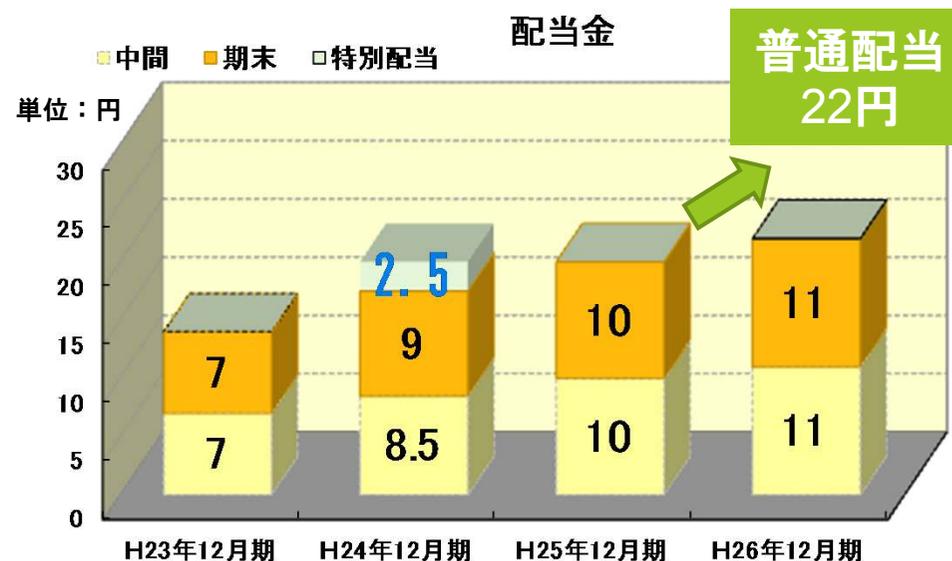
● 配当性向 31.80%

● 上場来の平均配当性向約32%

● 株主優待制度継続

● 1単元以上(100株)一律
3,000円相当の物品

● 優待対象株主: 期末時点の名簿記載株主



株主名	保有状況	
	株式数 (株)	持株比率 (%)
電算システム従業員持株会	927,066	9.27%
ヒロタ(株)	890,100	8.90%
(株)十六銀行	441,900	4.42%
(株)大垣共立銀行	424,900	4.25%
宮地 正直	420,070	4.20%
岐阜信用金庫	359,900	3.60%
(有)福田製作所	250,000	2.50%
内木 一博	212,670	2.13%
(株)トーカイ	207,180	2.07%
T I S (株)	200,000	2.00%
発行済み株式総数	9,998,500	

所有者区分比率	保有状況	
	株式数 (株)	持株比率 (%)
個人・その他	4,792,959	47.9%
金融機関	1,821,500	18.2%
その他国内法人	2,899,550	29.0%
外国人	91,300	0.9%
証券会社	138,337	1.4%
自己名義	254,854	2.5%

